

お薬と上手に付き合っていくために



ポリファーマシーって聞いたことがありますか？

ポリファーマシーとは、多くのお薬を服用しているために副作用を起こしたり、お薬の飲み間違いやお薬が余ってしまう等、適切にお薬が飲めなくなったりしている状態のことです。お薬の数が多くなるほど、副作用が出やすくなるため、注意が必要です。

お薬を飲んでいて、こんな症状が気になることはありませんか？

眠気

食欲低下

ふらつき、めまい

気分が沈む

おしっこが出にくい

物忘れ

便秘



気になる症状がある場合は、自己判断でお薬をやめたり、減らしたりせず、必ず、**医師や薬剤師に相談しましょう。**

お問合せ先 (業務委託先)

健康サポートセンター（株式会社 日本医事保健教育協会）
〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町3-6-1 本町南ガーデンシティ8階
電話 0120-226-085（通話無料）
受付時間 平日 午前9時～午後5時まで

委託元

吹田市 健康医療部 成人保健課
〒564-0072 吹田市出口町19番2号(吹田市立保健センター内)
電話:06-6339-1212

委託先事業者における個人情報の取り扱いについて

＜取り扱う個人情報の項目＞ 市から提供を受けた、氏名、性別、生年月日、住所、連絡先（電話番号等）、国民健康保険被保険者番号、受診・処方薬情報等と、委託業務実施にあたり把握したアンケート回答内容、相談内容。
＜個人情報利用目的＞ 重複・多剤服薬に関するご本人様への情報提供及び電話・訪問相談対応、アンケート集計及び本業務の事業評価に使用し、目的外には利用しません。委託業務終了後は、市との契約内容に基づき個人情報を消去します。
＜個人情報の開示等＞ 委託先事業者が委託契約期間中（令和9年3月31日まで）に取り扱う個人情報についての開示、訂正、削除、利用停止等のご要望あるいは苦情・ご相談は、上記お問合せ先にご連絡ください。ご本人であることを確認したうえで、委託元である市との契約及び関係法令等に従ってお答えします。

〒0000-0000
大阪府吹田市〇〇〇〇〇

〇〇 〇〇 様

「あなたのお薬に関する大切なお知らせ」と アンケートの実施について

吹田市では、国民健康保険に加入されている方のうち、同じ薬効の薬が複数の医療機関で処方されているか、6種類以上の薬が処方されている方に、健康で快適な生活を送ってもらうため、「あなたのお薬に関する大切なお知らせ」とアンケートを実施しています。
このお知らせには、令和8年2月～令和8年4月に処方されていたお薬の情報を記載しています。

この機会に、かかりつけ医やお近くの薬局にご相談ください。

持って
行くもの

- ① このお知らせ文
- ② お薬手帳



複数の医療機関を受診し、その旨を医療機関に伝えていない場合、効能や成分が同じお薬や、飲み合わせに注意が必要なお薬が処方されていることがあります。
※ ただし、お薬が重複している場合でも、必ずしもお薬の処方の変更が必要となるものではありません。

同封しているアンケートのご協力をお願いします。

右記にある二次元コードを読み取り、ご回答いただくことも可能です。



回答期限

令和8年9月30日(水)まで

なお、お薬や病気に関するお困りごとや健康づくりの取組み等のお話をお伺いするために、お電話やご訪問をさせていただく場合があります。

本事業は吹田市が「株式会社 日本医事保険教育協会」に業務を委託しているものであり、費用負担はありません(無料)。

あなたのお薬の詳細はこちらから



複数の医療機関を受診しお薬手帳が一元化できていない場合、医療機関・薬局間の情報共有が図れずに、重複・禁忌投薬が発生する可能性があります。本通知をご参照いただき、ご本人様にとって適切な服薬管理・服薬指導をいただきますようお願いいたします。

種類

[illegible]

処方されたお薬が多い場合等には、すべての医薬品が記載されていない場合があります。